



言葉のトリガー理論

「小焼け」って分かる？・・・読めるよね。書けるよね。でも、分かる？
 スラスラ読めても、素早くかけても、それは発音ができるということ、手の運動ができるということ。
 理解や読解とは全く関係ないんです。そんなことを「基礎基本」と言って「させて」「いませんか？危険です。

「夕焼け」：オレンジ
 は太陽が沈む前の赤く染まった空、

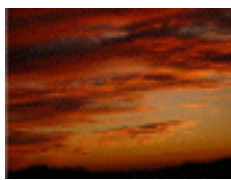
「小焼け」：アカくピンク
 は太陽が沈んだ後の赤く染まった空のコト
 を言うそうです。

■「夕焼けこやけ」の茜蜻蛉（あかとんぼ）
 三木露風作詞・山田耕作曲

夕焼け小焼けの、赤とんぼ
 負われて見たのは、いつの日か
 山の畑の、桑（くわ）の実を
 小籠（こかご）に摘んだは、まぼろしか
 十五で姐（ねえ）やは、嫁に行き
 お里のたよりも、絶えはてた
 夕焼け小焼けの、赤とんぼ
 とまっているよ、竿（さお）の先
 ※この歌を学力養成に使います。



赤とんぼ



夕焼けの、



夕焼け



桑（くわ）の実を



山の畑の、



負われて見たのは、いつの日か



小籠（こかご）に摘んだは、まぼろしか

※視覚イメージをプラットフォームとして
利用することで、何の教科でも思考力
養成の要となる視考力を活用できます。